活用のない自立語(1)

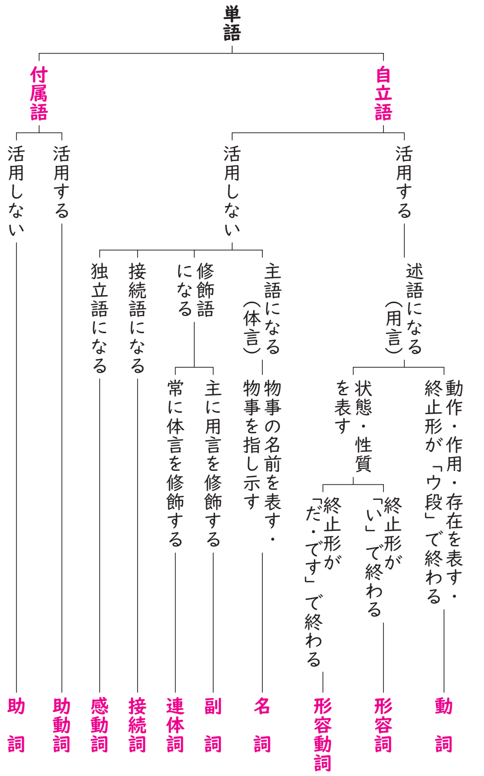
活用のない自立語

自立語の中で、活用がなく、主語になることができるものを**体言**という。品詞では、名詞が体言に当たる。

・**名詞**……物事の名前を表す。物事を指し示す。

その他の活用のない自立語は、文中の働きによって分類される。

・**副詞**……主に連用修飾語になる。状態や程度などを表す。
・**連体詞**…常に連体修飾語になる。
・**接続詞**…接続語になる。前後の文や語をつなぐ。
・**感動詞**…独立語になる。感動・呼びかけ・挨拶・応答を表す。



名詞

名詞は、助詞などを伴って主語になることができるほか、述語・修飾語・接続語・独立語になることもできる。

(例) 鳥が(主) 飛ぶ。　あれは 鳥だ(述)。　鳥の(修飾) 巣。

名詞は、次のように分類される。

普通名詞	ある種類に属する人や物事などを広く表す。(例) 山・花・学校
固有名詞	人名・地名など特定のものを表す。(例) 夏目漱石・東京・万葉集
代名詞	人や物事、場所、方向などを指し示す。(例) 人称代名詞…私・あなた・彼・誰 指示代名詞…これ・そこ・あちら・どれ
数詞	数量や順序を表す。(例) 一人・二個・いくつ・何本
形式名詞	本来の意味が薄れ、常に連体修飾語とともに使われる。(例) 勉強すること　暑いとき　雨のため

確認テスト

(1) 次の①～⑧の名詞の種類を、それぞれア～エから選びなさい。

①北海道［　］　②動物［　］　③何匹［　］
④こちら［　］　⑤五回［　］　⑥本［　］
⑦源頼朝［　］　⑧あなた［　］

ア 普通名詞　イ 固有名詞　ウ 代名詞　エ 数詞

(2) 次の中から、――線部が形式名詞であるものを選びなさい。

ア 彼のことを知っていますか。
イ リンゴはいくつ必要ですか。
ウ 駅はどちらにありますか。
エ 私が読んだのはそれです。

［　］

(3) 次の中から、――線部が名詞であるものを三つ選びなさい。

ア 雨だと思ったが晴れた。
イ 今日の天気は晴れだ。
ウ とても難しい話だ。
エ 学校で友達と話した。
オ 象は鼻が長い。
カ これくらいの長さだ。

［　・　・　］

(4) 例に従って、次の文に含(ふく)まれる名詞を、全て□で囲みなさい。

(例) 彼は中学生だ。

この学校の校庭には、有名な木が立っている。

(5) 次の各文の――線部の文節の働きを、それぞれア～オから選びなさい。

①夏休みがもうすぐ始まる。［　］
②夏休みなので、遊びに行こう。［　］
③夏休み、これは大切な時間です。［　］
④これが夏休みの宿題です。［　］
⑤来週の月曜日は夏休みです。［　］

ア 主語　イ 述語　ウ 修飾語
エ 接続語　オ 独立語